

## 加東市の公共交通施策に係る令和元年度の取組状況の報告について

**1 交流の中核となる新たな交通結節点の整備** 計画書 p.99～100★

バスターミナルの基本設計に着手し、今後、資料 No. 2 のスケジュールにより整備を進めていく計画としています。

**2 パーク＆ライド推進のための駐車場等の確保** 計画書 p.101～102

自転車の利用が多い社町駅に駐輪場を増設（30台分）し、利用者の利便性向上につなげました。

**3 高速バスの一層の利便性向上による定住化・交流の促進** 計画書 p.107～108

高速バス利用者の利便性向上を図るため、令和元年10月から、社車庫前（旧社営業所）発大阪方面行き的高速バス（1日4往復）を開始しました。

**4 地域や学校、事業所を対象としたモビリティ・マネジメントの実施** 計画書 p.113～114★**交通事業者のCSR活動による利用促進** 計画書 p.129～130

10月26日の加東市秋のフェスティバル2019において、子ども向けのバス乗車体験イベントを神姫バス株式会社に協力いただき開催しました。バス乗車体験イベントに参加いただいた方にアンケートを実施した結果については、資料 No. 3 のとおりです。

**5 地域の主体的な取組による移動手段の維持・拡大と新たな確保** 計画書 p.127～128★

平成31年4月に運行を開始した市町村運営有償運送のとうじょうあいあい線は、買い物や病院への利用だけでなく、地区公民館への移動にも利用され、地域の重要な移動手段となっています。

米田ふれあい線、きよみず線も、地域と連携しながら安全で確実に運行しています。各線の利用状況は、次のとおりです。

## 【市町村運営有償運送の利用状況】

米田ふれあい線	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度 (9 月末まで)
運行日数	96 日	93 日	96 日	92 日	71 日
年間利用者数	641 人	800 人	849 人	952 人	597 人
1 日当たり 利用者数	6.68 人/日	8.60 人/日	8.84 人/日	10.35 人/日	8.4 人/日

きよみず線	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度 (9 月末まで)
運行日数	98 日	100 日	99 日	100 日	50 日
年間利用者数	747 人	752 人	696 人	586 人	253 人
1 日当たり 利用者数	7.62 人/日	7.52 人/日	7.03 人/日	5.86 人/日	5.06 人/日

とうじょう あいあい線	令和元年度 (9 月末まで)
運行日数	50 日
年間利用者数	226 人
1 日当たり 利用者数	4.52 人/日

市町村運営有償運送は、地域住民の移動手段として、地域との協働の取組によって有効に機能していることから、新たな地域での運行開始を目指し、各地区・自治会の区長と協議を重ねています。

## 6 神姫バス天神電鉄小野駅線の継続

神姫バス天神電鉄小野駅線の休止について、小野方面へ通学でバスを利用している高校生、買い物や通院に医療している市民への影響が大きいことから、これまで神姫バス株式会社と加東市とで協議を行ってきました。協議の結果、引き続き、継続されることになりました。しかし、利用者数の低迷が続いていること、乗務員不足が非常に深刻であることから、バス路線を維持するのが難しい状況は続いている状況に変わりはないため、当該路線の継続については、今後も引き続き神姫バス株式会社と協議を行っていきます。

★印を付している施策は、加東市地域公共交通網形成計画で定める重要施策です。